

平成24年度 天王寺区区政会議
(天王寺区区政有識者会議、天王寺区区政戦略会議 合同会議)

平成24年11月29日(木)

19時～

天王寺区役所 3階 講堂

次 第

1 開会

2 区長あいさつ

3 委員紹介

4 議題

(1) 合同会議の運営について

(2) 平成24年度天王寺区運営方針の中間評価等について

(3) 天王寺区将来ビジョン(素案)について

(4) 平成25年度天王寺区運営方針(素案)について

5 閉会

資料1 区政会議 委員名簿

資料2 平成24年度 第2回区民モニター調査結果(平成23年度 天王寺区事業評価)

資料3 平成24年度天王寺区運営方針 中間実績・評価について

資料4 天王寺区将来ビジョン(素案)(概要版)

資料5 平成25年度天王寺区運営方針(素案)(概要版)

参考資料 天王寺区将来ビジョン(素案)

平成25年度天王寺区運営方針(素案)

天王寺区 区政会議

(天王寺区区政有識者会議、天王寺区区政戦略会議 合同会議)

資 料

平成24年11月29日

目 次

資料 1	委員名簿	P 1
資料 2	平成 2 4 年度 第 2 回区民モニター（区政評価員）調査結果 （平成 2 3 年度天王寺区事業評価）	P 2
資料 3	平成 2 4 年度天王寺区運営方針の進捗状況について	P 7
資料 4	天王寺区将来ビジョン（素案）（概要版）	P 1 6
資料 5	平成 2 5 年度天王寺区運営方針（素案）（概要版）	P 2 1
参考資料	天王寺区将来ビジョン（素案） 平成 2 5 年度天王寺区運営方針（素案）	

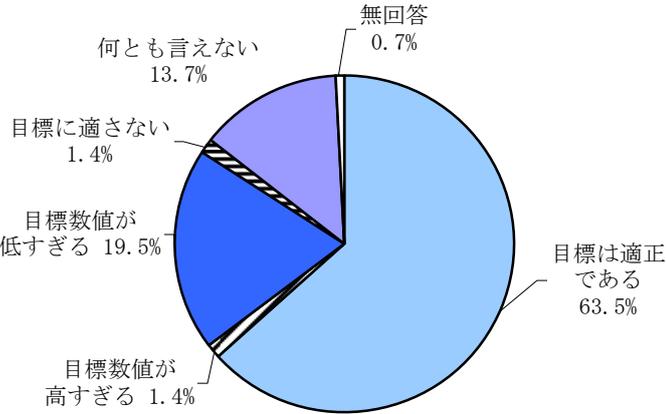
天王寺区 区政会議 委員名簿（五十音順、敬称略）

家田 裕光	区青少年指導員連絡協議会 会長
生駒 周三	区老人クラブ連合会 会長
石川 武	区身体障害者団体協議会 会長
出水 季治	公募委員
内本 智香	公募委員
岡田 安弘	区商店会連盟 会長
川上 亀雄	区民生委員協議会 会長
河村 良平	公募委員
神崎 智榮	公募委員
栗谷 信之	公募委員
栗谷 良子	区母と子の共励会 会長
越村 真己子	公募委員
小西 丕	区社会福祉協議会 会長
小林 千代野	区地域女性団体協議会 会長
酒井 建志	公募委員
渋谷 真奈美	公募委員
田中 誠悟	公募委員
田中 創三郎	公募委員
田中 英俊	公募委員
田淵 康裕	公募委員
出村 肇	公募委員
頓名 光二	区PTA協議会 会長
中井 基晴	公募委員
中野 明男	区地域振興会 会長
西本 達哉	区歯科医師会 会長
野口 勝子	区健康づくり推進協議会夕陽の会 会長
原田 久仁彦	公募委員
原田 恵子	公募委員
原田 照久	公募委員
飛田 裕	公募委員
三浦 由美子	区食生活改善推進員協議会 会長
三木 ひとみ	公募委員
南 志朗	区子供会育成連合協議会 会長
山里 盛幸	公募委員
大和 一人	区スポーツ推進委員協議会 会長

NO.1 地域住民による防災にかかる自主的な勉強会等の開催の支援

【問】 「1 目標」の設定についてどのように思いますか。

目標
災害時の持ち出し品等の用意率を平成28年度までに世帯数の半分(50%)をめざします!

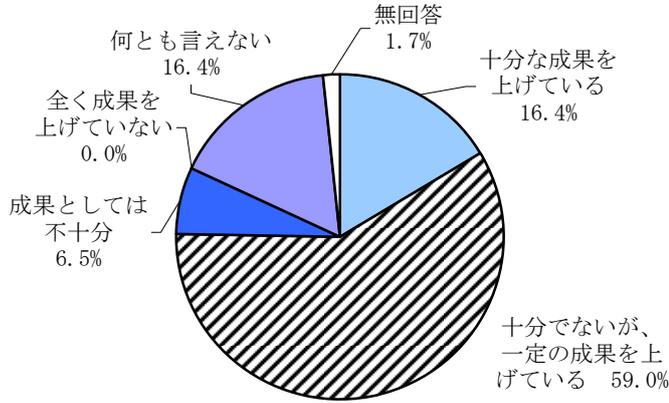


(n=293)

【問】 「2 成果」、「4 事業実績」についてどのように思いますか。

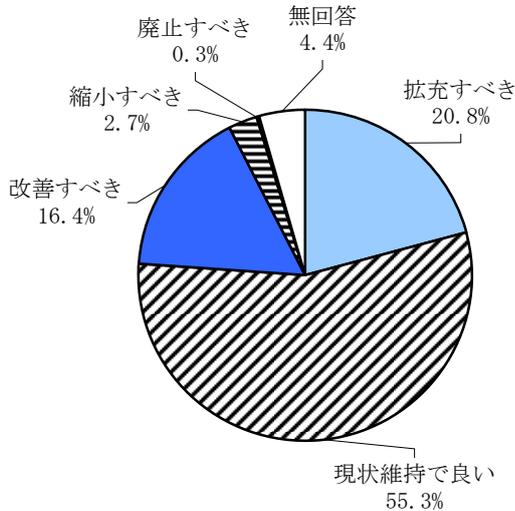
成果
災害時の持ち出し品等の用意率 45.2% (平成23年度区民モニター調査結果)

事業実績
町会等に対する地域活動団体による防災説明会の実施 9回



(n=293)

【問】 「8 改善・見直しの方向」として、区役所としては「現状維持」で取り組んでいこうと考えていますが、あなたは今後の方向性としてどのように思いますか。



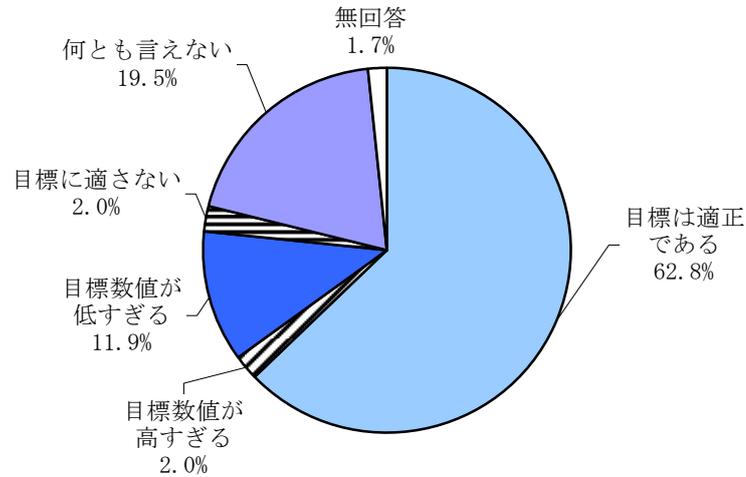
(n=293)

NO.2 家具固定ワークショップの開催

【問】 「1 目標」の設定についてどのように思いますか。

目標

家具固定率について
平成28年度までに
世帯数の半分(50%)を
めざします!



(n=293)

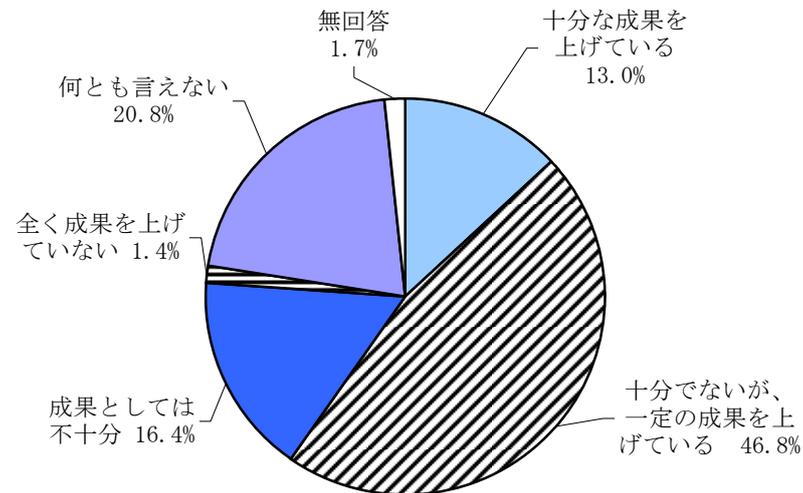
【問】 「2 成果」、「4 事業実績」についてどのように思いますか。

成果

家具固定率37.7%
(平成23年度区民モニター
調査結果)

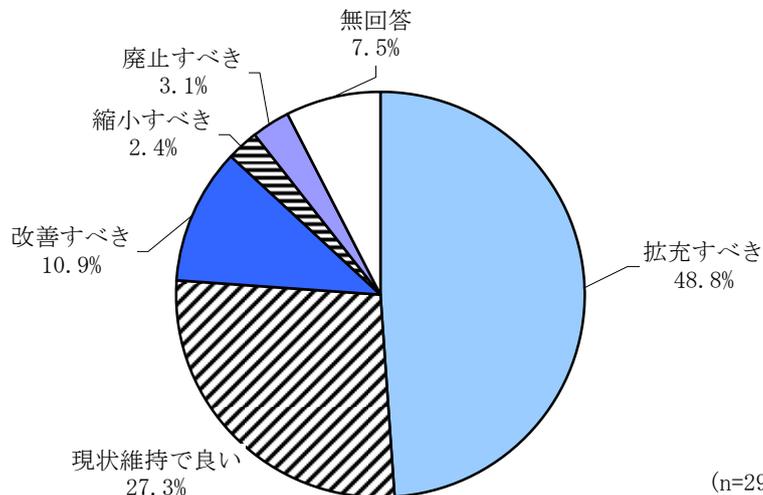
事業実績

- ・地域防災リーダーが主体となった開催3回
- ・職員が主体となった町会未加入マンション等への開催3回



(n=293)

【問】 「8 改善・見直しの方向」として、区役所としては「拡充」で取り組んでいこうと考えていますが、あなたは今後の方向性としてどのように思いますか。

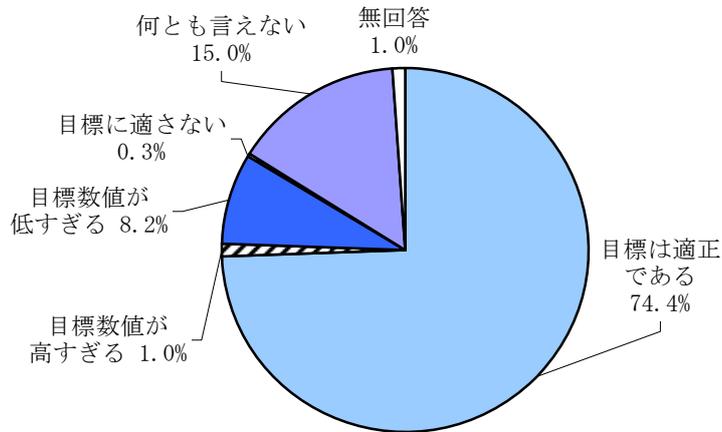


(n=293)

NO.3 街頭犯罪対策（自転車盗、車上ねらい、部品ねらい、ひったくり、路上強盗対策）

【問】 「1 目標」の設定についてどのように思いますか。

目標
 平成27年度における街頭犯罪発生件数を
22年度比▲30%をめざします！
 うち5手口（自転車盗・車上ねらい・部品ねらい・ひったくり・路上強盗）
毎年対前年比減

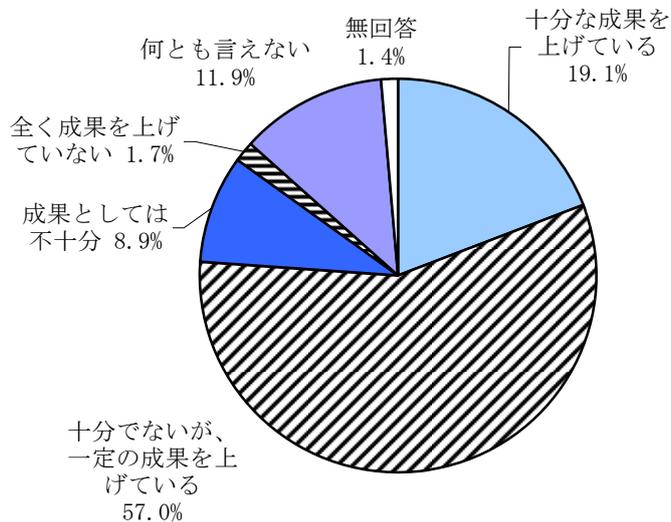


(n=293)

【問】 「2 成果」、「4 事業実績」についてどのように思いますか。

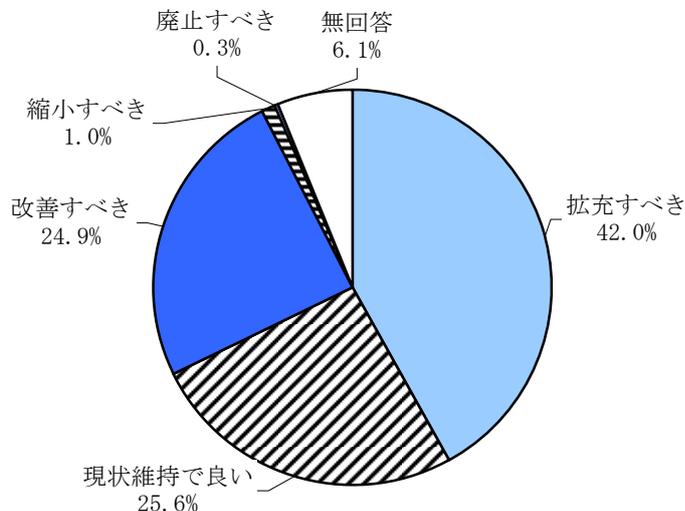
成果
 ・街頭犯罪発生件数 1,101件⇒801件
 （▲300件 ▲27.2%）
 ・うち5手口1,029件⇒734件
 （▲295件 ▲28.6%）
 ただし、ひったくり39件⇒40件（+1件 +2.5%）
H22・H23年比較

事業実績
 ・犯罪多発箇所への犯罪警告ポスター500枚、立て看板等の設置81枚、二重鍵の取付け1,954個、地域による青色防犯パトロール2グループの活動継続、区職員による青色防犯パトロールの開始（23年9月～）



(n=293)

【問】 「8 改善・見直しの方向」として、区役所としては「改善」で取り組んでいこうと考えていますが、あなたは今後の方向性としてどのように思いますか。



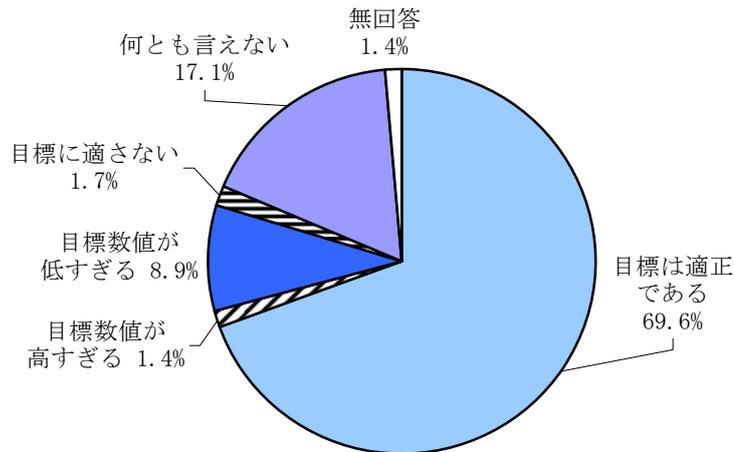
(n=293)

NO.4 迷惑駐輪防止の啓発と環境づくり

【問】 「1 目標」の設定についてどのように思いますか。

目標

平成25年度までに
区内の鉄道駅周辺の
放置自転車台数
600台減少を
めざします！



(n=293)

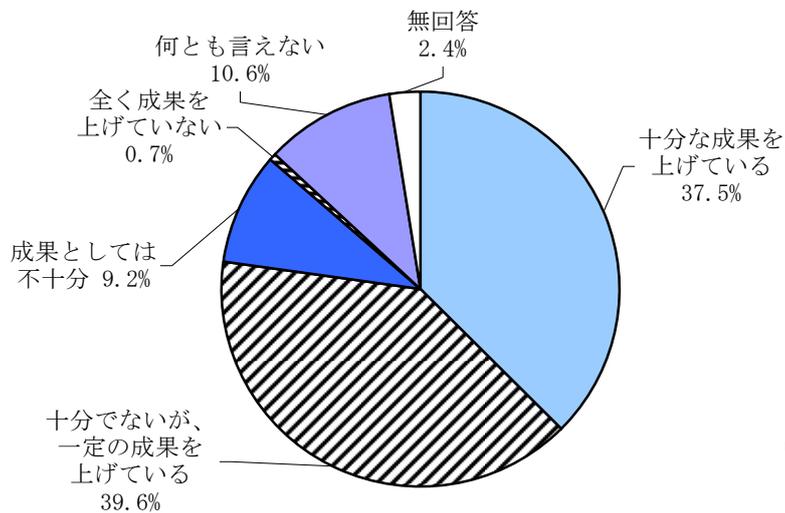
【問】 「2 成果」、「4 事業実績」についてどのように思いますか。

成果

平成24年2月 放置自転車台数425台（平成22年2月1,279台と比較して ▲854台）

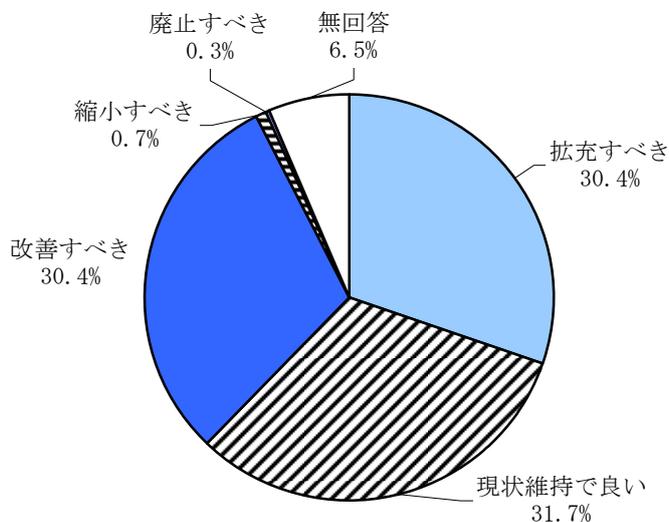
事業実績

- ・区民との協働による迷惑駐輪防止に向けた普及啓発の実施（16回）
- ・小学校4年生を対象とした自転車免許講習会の実施（7校590人）



(n=293)

【問】 「8 改善・見直しの方向」として、区役所としては「改善」で取り組んでいこうと考えていますが、あなたは今後の方向性としてどのように思いますか。



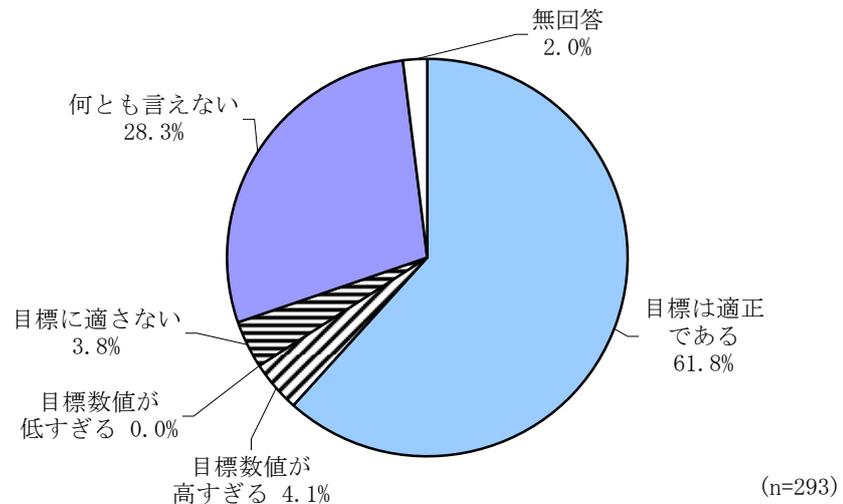
(n=293)

NO.5 区民の自主的な学習や文化活動の支援

【問】 「1 目標」の設定についてどのように思いますか。

目標

自己表現や生きがいがづくりに
向けた自主的な学習や文化活
動を行ったことのある区民の
割合
平成28年度 90%



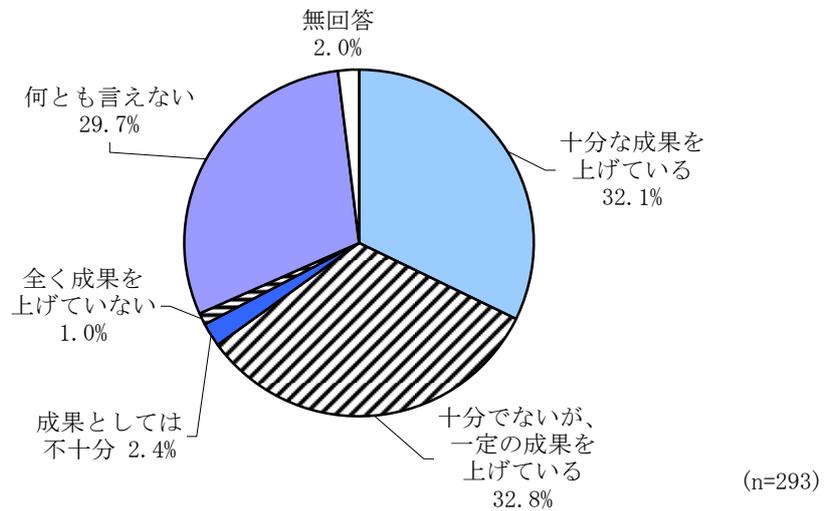
【問】 「2 成果」、「4 事業実績」についてどのように思いますか。

成果

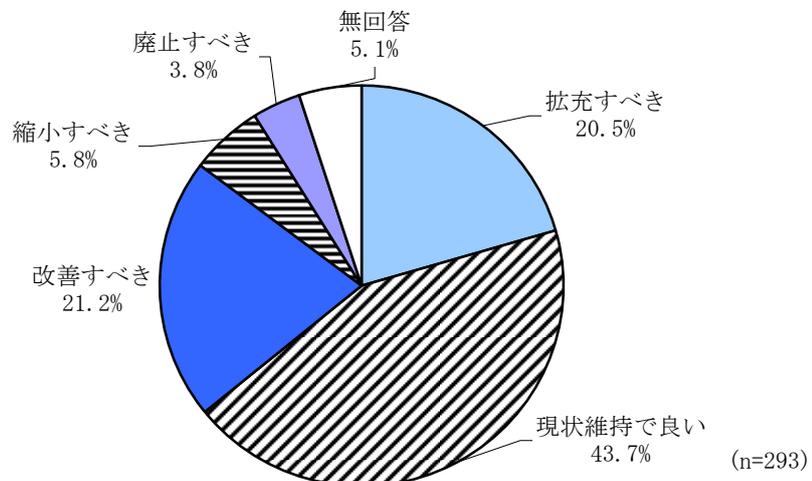
生涯学習を行ったことのある
人の割合 **84.3%**
(平成23年度区民モニター
調査結果)

事業実績

生涯学習講座参加者数
9,321人
情報提供 区ホームページ
21回、携帯メールマガジン
4回、区広報紙3回



【問】 「8 改善・見直しの方向」として、区役所としては「改善」で取り組んでいこうと考えていますが、あなたは今後の方向性としてどのように思いますか。



中間実績・評価について



経営課題1 【災害に強く犯罪の少ない安全安心なまちづくり】

経営課題全体の課題と方向性

【継続して推進】

防災機能の強化、都市基盤施設の維持管理

【具体的取組を見直し】

自助・共助の取組促進、防犯対策の推進、放置自転車対策・自転車利用ルール遵守意識の徹底、子育て支援活動の推進、高齢者見守り体制の構築

1-1 住民に身近な防災機能の強化

めざす成果の達成状況

- ・区役所で防災計画が策定されていることを知っている区民の割合 平成26年度までに80%
- ・収容避難所の場所を知っている区民の割合 平成28年度までに70%

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・防災計画の策定
- ・収容避難所の新規指定
- ・収容避難所への備蓄物資の配置

() 内は目標
素案を作成（策定）
3か所（2か所以上）
未実施（6か所）

現時点で未達成の事項もあるが、いずれも年度内に達成見込みであり、かつ、区民の命を守るために必要な事項であるため、今後も継続して推進。

1-2 災害時における自助・共助の取組の促進

めざす成果の達成状況

- ・災害時の持ち出し品等の用意率 世帯数の45.2%（目標 平成28年度50%）
- ・家具の固定率 世帯数の37.7%（目標 平成28年度50%）

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・防災フォーラム 3中学校下で開催（3中学校下 各1回）
- ・家具固定ワークショップ 2回（年8回）
- ・収容避難所開設・運営訓練等の支援 新規 1 連合振興町会実施（2 連合振興町会）
2 回目の実施 2 連合振興町会実施（3 連合振興町会）

より多くの人の「災害対策リテラシー」の向上に、さらに取り組む必要があり、より効果的な取組となるよう具体的取組の見直しを行う。

1-3 区内の発生状況に応じた効果的な防犯対策の推進

めざす成果の達成状況

- ・安全・防犯意識が高まったという人の割合の増 70% 平成 26 年度
- ・街頭犯罪発生件数 平成 23 年比 ▲30% 平成 26 年

具体的取組の実施状況（主なもの）

（）内は目標

- ・防犯フォーラム 1 回 参加者数 94 名（1 回 参加者数 200 名以上）
- ・パトロール活動等の支援 未形成（青色防犯パトロール新規 2 グループ）
未形成（夜間パトロール新規 4 グループ）
- ・街頭犯罪対策
二つ目のがし取り付け 15 回 813 台（25 回 2,500 台に取付け）

現時点で達成済の事項が無く、年度内に目標を達成できない可能性もあることから、事業の廃止も含め、より効率的・効果的な取組となるよう具体的取組の見直しを行う。

1-4 放置自転車対策、自転車利用についてのルール遵守意識の徹底

めざす成果の達成状況

- ・区内の鉄道駅周辺の放置自転車台数 今後 5 年間でゼロへ 平成 28 年度
- ・自転車関連事故件数 平成 23 年（206 台）の半減 平成 26 年

具体的取組の実施状況（主なもの）

（）内は目標

- ・ゆめまちロード OSAKA 寺田町 2 回（2 回）
- ・自転車免許講習会 5 校（8 校ただし隔年実施の 1 校除く）
- ・自転車安全教室 参加者数 50 人（参加者数 300 名以上）

現時点で目標を達成している事項もあるが、より効率的・効果的な取組となるよう具体的取組の見直しを行う。

1-5 都市基盤整備施設の維持管理

めざす成果の達成状況

- ・「道路・公園を安心して安全で快適に利用できる」と感じる区民の割合の増
（24 年度にアンケート調査により検証）

具体的取組の実施状況（主なもの）

（）内は目標

- ・道路：緊急補修工事 随時実施（随時実施）
- ・公園：区内全公園の点検 日常点検 5 回 定期点検 1 回（日常点検 8 回 定期点検 2 回）

現時点で目標どおり進捗しており、今後も継続して推進。

1-6 子育て支援活動の促進

めざす成果の達成状況

- ・子育てに対する不安や悩みを抱えた子育て世帯で相談先や交流相手がいない世帯の減少
(平成24年度において子育て世代へのアンケート調査等により検証予定)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

() 内は目標

- ・子育て愛あいフェスティバル
参加者数・相談件数 1,100名・44件 (参加人数1,000名以上 40件以上)
- ・子育てナビゲーション
未配布(300枚)
- ・講演会
1回 参加者20名 (1回 参加者60名以上)

現時点で目標を達成している事項もあるが、子育てに関する様々な悩みや不安に対して、さらにきめ細かな相談支援に取り組む必要があることから、より効果的な取組となるよう具体的取組の見直しを行う。

1-7 高齢者のひきこもりや虐待の防止・見守り体制の構築

めざす成果の達成状況

- ・地域とのつながりのない高齢者の減少 (24年度 高齢者へのアンケート調査により検証)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

() 内は目標

- ・愛あいふれあいまつり
参加者838人(1,000人以上)
- ・ご近所の助け合いネット
メール事例発表会開催(対象者数の増 新規構築地域の増)

区内の65歳以上の高齢者の半分近くが独居生活である現状を踏まえ、これまでの取組に加えて高齢者の見守り体制を構築する必要があるため、具体的取組の見直しを行う。



経営課題2 【快適でいきいきと暮らせるまちづくり】

経営課題全体としての課題と方向性

【継続して推進】

待機児童解消、青少年健全育成、地域の未来を担う人材育成、健康づくり、障がいのある方への支援

【具体的取組を見直し】

生涯学習、人権・男女共同参画意識の高揚

2-1 保育所待機児童の解消、子ども・青少年の体験活動や交流の推進・地域の未来を担う人材の育成

めざす成果の達成状況

- ・保育所待機児童数の解消 平成25年度までに
- ・刑法犯少年検挙・歩道件数及び人員の対前年比減
- ・天王寺区ジュニアクラブ会員のうち年間1回以上活動に参加する会員を80人以上 平成27年度
- ・子供会会員数450名以上 平成27年度

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・保育サービスの充実
- ・天王寺区ジュニアクラブ
- ・学校選択制・中学校給食提供方法等の区民意見の集約
- ・地域の未来を担う人材の育成

（）内は目標

年度途中入所対策事業2保育所（各種事業の実施）
ボランティア等の活動3回（5回）
集約中（集約し、決定）
方策の検討（方策案のとりまとめ）

現時点で達成済の事項はないが、地域の未来を担う人材の育成にかかる事項であるため、今後も継続して推進。

2-2 区民による健康づくりの促進

めざす成果の達成状況

- ・健康診断受診率の向上 60% 平成25年度
- ・健康づくりで運動を行っている人の割合の増 25% 平成25年度

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・健康診断の受診勧奨
区ホームページ掲載3回、中壮年層への啓発4回、メールマガジン5回（各4回、6回、4回）
- ・健康づくり（ウォーキング） マップ作成、ラリー3回、講座1回（マップ作成、ラリー4回以上、講座1回）

（）内は目標

現時点で達成済の事項はないが、いずれも年度内に達成見込みであり、かつ、区民の健康にかかわる事項であるため、今後も継続して推進。

2-3 心豊かで生きがいを感じられる環境づくり

めざす成果の達成状況

- ・ 区民が身近に緑に接し憩える場所の創出 平成 27 年度までに 9 か所
- ・ 自己実現や生きがいづくりに向けた自主的な学習や文化活動を行ったことのある区民の割合の増加
平成 28 年度 90% (平成 23 年度 84.3%)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

() 内は目標

- ・ 憩いの場「グリーンすぽっと」(仮称) 検討 (検討・モデル実施 1ヶ所)
- ・ 自主的な学習や文化活動の支援 情報提供 区ホームページ 9 回、メールマガジン 2 回、広報紙 1 回
(年間参加者数 9,500 以上、情報提供 各 15 回、6 回、1 回)

現時点で達成済の事項が無く、年度内に目標を達成できない可能性もあることから、より効率的・効果的な取組となるよう具体的取組の見直しを行う。

2-4 人権意識、男女共同参画意識の高揚

めざす成果の達成状況

- ・ 人権意識の高まった区民の割合の増 平成 28 年度 40% (平成 23 年度 35%)
- ・ 男女共同参画意識の理解が深まった区民の割合の増 平成 28 年度 25% (平成 23 年度 19.0%)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

() 内は目標

- ・ 講演会 開催に向けた検討 (人権、男女共同とも 1 回以上 参加者数 200 名以上)

意識の高揚を図るため、講演会や啓発活動を行うことは、効果が限定的であることから、事業の廃止も含め、より効果的な取組となるよう具体的取組の見直しを行う。

2-5 障がいのある人に対する支援の充実

めざす成果の達成状況

- ・ 区役所での相談実施の認知度の増 (H24 年 1 月より相談実施。今後検証を行うため)
- ・ 障がいのある人の社会参加について理解を持つ住民の増 (H24 年度アンケート調査等により検証)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

() 内は目標

- ・ 相談支援機関等への情報提供 2 回 (2 回以上)
- ・ ポッチャ大会 地域 3 回 (地域 3 回以上、区民大会 1 回)

現時点で達成済、あるいは年度内において達成見込みであることから、今後も継続して推進。

経営課題3 【歴史や文化を活かしたにぎわいと活力のあるまちづくり】

経営課題全体としての課題と方向性

【継続して推進】

天王寺の魅力発信、集客イベントの促進

【具体的取組を見直し】

商店街の活性化

3-1 天王寺の魅力の情報発信と集客イベントの促進

めざす成果の達成状況

- ・区内の歴史的・文化的な資産の認知度の増（H24年度アンケート調査により検証）
- ・区役所が行う歴史的・文化的資産の情報発信や集客イベントが十分だと感じる区民の割合の増（H24年度アンケート調査により検証）

具体的取組の実施状況（主なもの）

（）内は目標

- ・魅力の情報発信 8回（10回）
- ・「天王寺区のまちのいいところ」募集と情報発信 53点（100点以上）
- ・てんのうじ蕪収穫祭 12月開催（参加者1,200名）

現時点で達成済の事項はないが、いずれも年度内に達成見込みであり、かつ、大坂の陣400年を迎える平成26年度、27年度に向けて戦略的・継続的な展開が必要な事項であるため、今後も継続して推進。

3-2 商店街の活性化

めざす成果の達成状況

- ・商店街に魅力を感じる区民の割合の増（24年度調査により検証）

具体的取組の実施状況（主なもの）

（）内は目標

- ・活性化事業の支援 2回（3回以上）

より効果的な取組となるよう手法を検討するとともに、事業のあり方について抜本的な見直しを行う。

経営課題4 【つながり合い、支え合い、助け合うまちづくり～大きな公共を担う 活力ある地域社会をめざして～】

経営課題全体としての課題と方向性

【継続して推進】

地域活動の活性化支援、地域課題の共有と解決に向けた取組支援

4-1 多様な協働による地域活動の活性化

めざす成果の達成状況

- ・日頃から話をする相手が増えたと感じている区民の割合 平成26年度までに60%以上
- ・地域団体の活動内容などが増えたと感じている区民の割合 平成26年度までに60%以上
- ・地域活動に参画しやすい環境が整っていると感じている区民の割合 平成26年度までに60%以上
- ・地域のまちづくり活動が様々な活動主体の連携・協働により進められていると感じている区民の割合 平成26年度までに60%以上
- ・地域の活動において、スキルのある人材が活躍していると感じている区民の割合 平成26年度までに60%以上

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・先進的な地域活動の紹介
- ・地域活動協議会間の意見交換
- ・つながり合いの大切さの意識喚起

（）内は目標

未実施（3回以上）
未実施（2回以上）
防災課題などの説明会2回（9回）

現時点で達成済の事項はないが、いずれも年度内に達成見込みであり、かつ、近年のマンション建設に伴う新しい住民や若手世代への地域活動への参加を広げるために、中間支援組織と連携した取組が必要な事項であるため、今後も継続して推進。

4-2 連合振興町会エリア単位での課題の共有と解決へ向けた取組の支援

めざす成果の達成状況

- ・地域運営に様々な活動主体が参画し、地域が一体となって運営されていると感じている区民の割合 平成26年度までに80%以上
- ・適切な中間支援組織による支援を受けることができる環境が整備されていると感じている団体の割合 平成26年度までに60%以上

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・地域活動協議会の新形成
- ・コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの支援

（）内は目標

働きかけ6地域（3地域以上）
具体事例調査（区民説明用資料作成・配布）

現時点で達成済の事項はないが、いずれも年度内に達成見込みであり、かつ、活力ある地域社会づくりに必要な事項であるため、今後も継続して推進。

経営課題5 【区民の声集約プロセスの強化】

経営課題全体としての課題と方向性

【継続して推進】

地域担当制の充実、区民意見の区政への反映、PDCAサイクルの確立、区民の安全安心を担う区役所づくり、改革を担い支える職員づくり

5-1 地域担当制の充実

めざす成果の達成状況

- ・地域活動をしている人のうち、区役所が中間支援組織と連携して各地域の実情に応じた一体的・総合的な支援を行っていると感じている区民の割合：平成26年度までに80%以上

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・地域の課題解消に向けた提案

() 内は目標

未実施（6地域以上）

現時点で実施済の事項はないが、年度内に完了見込みであり、かつ、中間支援組織と連携し、地域との協働により課題解決していくために必要な事項であるため、今後も継続して推進。

5-2 区民の意見を区政に反映させる仕組みの構築

めざす成果の達成状況

- ・多様な意見やニーズが区役所に届いていると感じている区民の割合：平成26年度までに80%以上
- ・区の区域内の基礎自治に関する施策や事業など区政運営について、計画段階から区民との対話や協働により進められていると感じる区民の割合：平成26年度までに80%以上
- ・区の区域内の基礎自治に関する施策や事業など区政運営について、多様な区民による評価が区に届いていると感じている区民の割合：平成26年度までに80%以上

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・区政会議の開催
- ・戸別訪問による区民の声集約

() 内は目標

2回（3回）

8月活動開始（意見集約テーマ対象世帯の70%）

現時点で実施済の事項はないが、年度内に完了見込みであり、かつ、多様な区民の声を区政に反映させるために必要な事項であるため、今後も継続して推進。

5-3 地域の特性・事情に即した施策・事業の展開とPDCAサイクルの確立

めざす成果の達成状況

- ・基礎自治に関して、特色ある施策・事業が展開されていると感じている区民の割合
平成26年度までに80%以上
- ・区長の顔や名前を知っている区民の割合:平成26年度までに60%以上
- ・日常生活に関する様々な相談や要望について、区役所が適切に対応していると感じている区民の割合:平成26年度までに80%以上

具体的取組の実施状況（主なもの）

() 内は目標
適宜（適宜）

- ・把握した区民の意見・評価の反映
- ・施策・事業の説明を様々な媒体・機会に発信
所信表明演説1回、区ホームページ2回 広報紙1回（区ホームページ6回 広報紙2回）

現時点で達成済の事項はないが、年度内に達成見込みであり、かつ、多様な区民の声を区政に反映させるために必要な事項であるため、今後も継続して推進。

5-4 区民の安全・安心を担う総合拠点としての区役所づくり

めざす成果の達成状況

- ・区役所で防災など危機事象ごとの計画やマニュアルが作成されていることを知っている区民の割合
平成26年度までに80%以上

具体的取組の実施状況（主なもの）

() 内は目標
素案を作成（策定）

- ・防災計画の策定

現時点で達成済の事項はないが、年度内に達成見込みであり、かつ、区民の命を守るために必要な事項であるため、今後も継続して推進。

5-5 改革を担い支える職員づくり、人材マネジメント

めざす成果の達成状況

- ・仕事にやりがいを感じている、ある程度感じている職員の割合 平成26年度までに90%以上
- ・効果・効率的に業務を進めるため職員どうしの協力・連携がとれている職場である、どちらかといえばそうであると感じている職員の割合 平成26年度までに80%以上

具体的取組の実施状況（主なもの）

() 内は目標
未実施（策定）

- ・基本方針の策定

現時点で達成済の事項はないが、年度内に達成見込みであり、かつ、職員が市民満足を高める能力を身につけるために必要な事項であるため、今後も継続して推進。